

# 2017 飛躍の年に

# 国労九州

復第 69号

福岡市博多駅東  
3丁目9番3号  
ニココーハイツ 1003  
092-483-1515  
発責 眞子俊久  
編責 岩元孝信

## 謹賀新年



「JR九州は、安全中期計画」で、原点に戻る！私たちが「声」が安全をつくる！をテーマに、鉄道の安全の確保及び安定輸送対策の実施に取り組んだが、重大インシデントの発生や増加が目立った。特に昨年11月に発生した架線損傷事故は、早朝から最大区間で鹿児島線は10時間、長崎線は5時間に及び、約17万人にも影響を与えた。さらには、同月22日鹿児島線折尾駅〜水巻駅間で、高架化工事に伴う作業

ミスで架線損傷事故が発生しました。

昨年に、JR発足30年目にして株式上場を果たし、これまで紆余曲折あったが、社員・組合員の努力があつての達成だと言つても過言ではない。しかし、数字のからくりがあるにしても、鉄道事業は赤字であることは承知の事実であります。今日、無人駅の拡大・ワンマンの拡大・社員の労働力負担で、さらなる労働強化を強いられるのも実態ではないでしょうか。

JR九州が掲げている「安全・安定輸送」「安全確保」は、本当に守られているのか疑念を持たざるを得ません。株主の視線が厳しくなり社員に対する言動や行動が注目され、さらには、効率化と称する合理化が加速するのではないかと懸念もするところです。

私たちは引き続き利用者目線、社員の目線で、しっかりと安全輸送を貫徹できるチェック体制を作っていくなくてはなりません。昨年は、57歳以降の賃金の改善（今年度から）が図

・組織拡大に  
全力をあげよう！

・大胆に国労  
加入を訴えよう！

られました。また、まだまだ余地があります。また、高齢者の労働時間負担軽減など多くの課題が山積しており、これまでに以上の奮闘が必要になってきます。私たちの主張がどうしたら受け入れられるのか、学習と的確な主張を行うことが大事であります。

これまで私たち国労は、組織強化・拡大を喫緊な課題として取り組んできたが、思うように成果が上ってないのも実態であります。しかし、各地区本部や分会・職場で常日頃より奮闘されている組合員には、心から敬意を表すところであり、もう一歩前に進むことができるように九州本部としても、あらゆる知恵を結集し一人でも多くの仲間を迎えることが出来るよう奮闘する決意であります。

今年一年、組合員・家族のみなさんが、ご健康とご多幸がありますようにご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

## 謹賀新年

旧年中は、九州本部に対しましてご理解とご協力を頂き大変ありがとうございました。

今年も眞子委員長を先頭に色々な課題に取り組んで行きます。今年もよろしくお願いたします。

### 国労九州本部

#### 2016年度執行部

- 執行委員長 眞子 俊久
- 執行副委員長 内田 昌裕
- 書記長 千々岩 隆
- 執行委員 古賀 正弘
- 水 流 彰
- 岩 元 孝信
- 古 賀 善子

通院・入院・抗がん剤・診断一時金

**生きるためのがん保険 Days**

女性特有のがんにも手厚い **生きるためのがん保険 Days+**

はじめてゲック

選ぶなら、がんの治療に幅広く対応した **がん保険**。

アベニール株式会社

〒105-0004 東京都港区赤坂1-15-1 赤坂三井ビル  
TEL: 03-3437-6810

アフラック

〒113-0045 東京都文京区湯島1-1-1 湯島三井ビル  
TEL: 03-5561-8000 FAX: 03-5561-0508